

# サスラバーカンパニー CSRレポート

**事業内容:** 自動車用ホース、ゴム窓枠用シール材、工業用型物ゴム部品の生産・販売  
**敷地面積:** 86,700m<sup>2</sup>  
**従業員数:** 87人(2010年4月30日現在)  
**所在地:** 474 Newell Street, Painesville, OH 44077, USA  
 TEL: +1-440-352-3321



## 社長ご挨拶



谷村 博史

サスラバーは、1937年に創業し、1992年に横浜ゴムの一員になった会社で、インダストリアル部門とホース部門から成っています。インダストリアル部門では、異形押し出しおよび加工技術による大量輸送向けのガスケット、ドアエッジ、窓枠用シールなどを製造し、大手のバス、車両会社に納入しています。特に最近の環境問題への解決策として大量輸送システムが見直される気運から、これらの需要が拡大することが期待されます。ホース部門では自動車用パワーステアリングおよびエアコン用ホースを製造し、日系自動車メーカーやGMなどのデトロイト3(ビッグ3)に納入しています。環境マネジメントシステムISO14001は、2007年12月に取得しました。2006年から始めた省エネプロジェクトも継続的活動として定着

し、工場用水では、クロードシステム化による再利用、ガスではボイラーのプリヒーティング、蒸気漏れ修理、蒸気配管の保温等による効率アップ、電力では不要時の機械停止、省エネ電球への転換等で大きなエネルギー削減を達成してきました。またこれらの活動では、科学的にデータで管理することによりさらなる削減につなげています。地域の員としては、2009年に地元のメープル小学校に対し、植樹支援のために樹木の寄付を行いました。今年もグリーンウェイブの一環として、やはり地元のチェスナッツ小学校に寄付をすることにし、来年以降も継続することにしています。設計および生産面では、横浜ゴムの支援を受け2008年から2009年にかけて生産工程での有機溶剤の大幅削減と製品からの環境有害物質排除を進めてきました。サスラバーは、横浜ゴムのGD100のスローガンである「トップレベルの環境貢献企業」になるためにこのような環境保全活動を全従業員が一丸となって進めていきます。

## 環境への取り組み

### 2010年度環境方針

- (1) すべての活動分野で環境に配慮した施策に取り組みます。
- (2) 環境マネージメントシステムを構築・強化し、継続的な改良活動と最新の技術、コスト効率の高い解決策によって環境汚染の防止に努めます。
- (3) 法律や直轄機関の定める要求、その他の環境規則に従います。
- (4) 廃棄物の削減、リサイクル、再利用などを通じて汚染防止目標を設定し、天然資源の保護に努めます。
- (5) 省エネルギー活動、エネルギー効率の改善、再利用できるエネルギー源の優先使用などを通じて、エネルギーの有効活用に努めます。
- (6) 環境保全に貢献し、従業員の教育と訓練計画などの環境情報を提供します。
- (7) ビジネスプロセスの継続的改善に努め、環境マネージメントシステムによって環境目標を設定し、年一回見直しを行います。

### 環境データ (年度は1月～12月)

項目	2007年度	2008年度	2009年度	
廃棄物発生量(t)	328.0	309	178	
埋立率(%)	—	74.0	66.7	
エネルギー使用量 (原油換算:千kl)	電力	1.29	1.26	0.91
	燃料	0.62	0.62	0.50
	合計	1.91	1.88	1.41
温室効果ガス排出量(千t-CO <sub>2</sub> )	4.20	3.93	2.95	
水使用量(千m <sup>3</sup> )	10.0	7.0	3.4	
有機溶剤排出量(t)	—	5.0	2.8	

※2009年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

## 安全への取り組み

### Environmental, Health and Safety

All employees are to accomplish their duties in a manner that complies with the laws protecting the environment, as well as those promoting the safety and health of all the employees.

SAS is obligated by law to ensure, and is committed to ensuring, that the workplace is free from recognized hazards that might cause physical harm or death. Employees must adhere to the following guidelines

- Keep all work areas safe, neat and clean. If you have any questions about the proper safety procedures for your work area, contact your supervisor.
- Promptly report any accidents, injuries, environmental contamination or potential hazards to your supervisor or Human Resource Department.

## 2009年度にいただいたご意見

2009年度に寄せられたご意見は、特にありませんでした。



地元学校への環境教育支援を行っています。2009年は、サスラバー近傍のペインスビルメイプル小学校へ植樹支援として樹木を寄付しました。

2010年は、グリーンウェイブの一環として、同様にチェスナッツ小学校に樹木(チェスナッツの木が候補)を寄付することになっています。



樹木の寄付で小学校から感謝状を受けた時の写真



寄付をした樹木を植樹した写真



サスラバーのステッカーが付いた樹木の写真